

前月比	459,447(-2,954)
人口	224,718(-1,868)
男子	234,729(-1,086)
女子	147,981(-1,445)
世帯数	59年3月末現在

発行日	毎週日曜日
発行所	新潟市役所 新潟市西區塩町6番地 856 電話(28)1000
編集	企画部広報課
印刷所	第一印刷所

憲法を見つめよう

民主主義・基本的人権・平和主義を貫く

五月九日は、憲法施行三十七周年の日です。憲法は、市民生活の中に空気のような存在となり、日常あまり顧みられなくなっていますが、平和の上にある現在の繁栄をもたらしたと言っても過言ではありません。市では、市民皆さんと一緒にこの日を記念し、憲法を見つめるための行事として、今年も「憲法記念市民のつどい」を開催します。

憲法は、昭和二十一年十一月三日に公布、翌二十二年五月十三日に施行されました。今年、施行から三十七年目にあたり、市民のつどい、を企画します。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法記念市民のつどい

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。



子どもたちに平和な未来を (有明児童センターで)



永六輔

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

平和と繁栄をもたらしたものを

憲法記念日に寄せて

今、日本は、本当に平和だと思ふ。世界のあちこちで問題となつてゐる飢えもなければ、戦争もない。しかし、この平和と繁栄をもたらしたものは何なのか、時々には真剣に考えてみる必要があるのではないだろうか。

最近、NHKの「おとし」が重視聴率のうちに終わつた。おしんのように明治大正、昭和そして戦後の混乱期を生きてきた人たちの果てにじむような努力の結晶であることを忘れてはならない。

憲法は、人を大切にする。平和を愛することを基本的な精神とし、高らかなる。民主主義の原点である。

憲法は、人を大切にする。平和を愛することを基本的な精神とし、高らかなる。民主主義の原点である。

憲法は、人を大切にする。平和を愛することを基本的な精神とし、高らかなる。民主主義の原点である。

憲法は、人を大切にする。平和を愛することを基本的な精神とし、高らかなる。民主主義の原点である。

憲法は、人を大切にする。平和を愛することを基本的な精神とし、高らかなる。民主主義の原点である。

人権相談

期日：金曜(五月二日)新潟市役所六階(コミュニティ広場)五月四日(大和新聞店)八階友の会文化ホール(午後三時)同会場とも午前十時

相談内容：いやがらせ、名誉信用の侵害、不当差別などの人権問題(ほかに、不動産の売買・相続、地代や家賃などに関する問題)相関職員：人権擁護委員、法律局職員

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

基本的人権は永久の権利

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

憲法は、その前文において、民主主義、基本的人権の保障、平和主義、社会の民主化、活性化を促し、平和と繁栄の礎となってきました。

今日から登場 マリンガール

水泳館では今日、二十九日からマリンガールが登場し、魚の踊りを始めます。マリンガールによる餌づけは、十月十日までの毎日、平日は午前中(二回)午後二時半(一回)午後三時半(一回)高校生以上百円、小学生以上五十円。

市営プール 無料開放

子どもの日を祝い、市営プールを中学生以下に無料開放します。日時：五月五日午前十時午後五時。場所：西海岸市営プール、鳥屋野内プール。※コインロッカー代として、二十円を用意して下さい。十歳以下の子どもは、付き添い入水者費用が必要。

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
4.30	午前10時～午後4時	市役所前(新潟ロータリークラブ)
5.1	午前9時～11時	新潟サンリンド(山本27)
5.1	午後1時～3時	ニュー海城(専修大1)
5.1	午前10時～午後3時	新潟交通(専修大4)
5.2	午前9時～午後3時	西區区庁(保健所)
5.2	午前9時～11時	独立自治体新潟県庁(飛行場)
5.4	午前9時～4時	県立市民会館(宝町)
5.4	午前9時～4時	新潟交通(入船町4)
5.5	午前9時～午後4時	清水フードセンター(2代1)
5.5	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店(2代1)

※正午～午後1時まで受け付け休みます

市公会堂の臨時休館

改修工事のため、臨時休館いたします。休館期間：七月八日～八月二十一日までの予定。問い合わせ：音楽文化会館(電話241581)へ

新潟の歴史探訪

郷土資料館

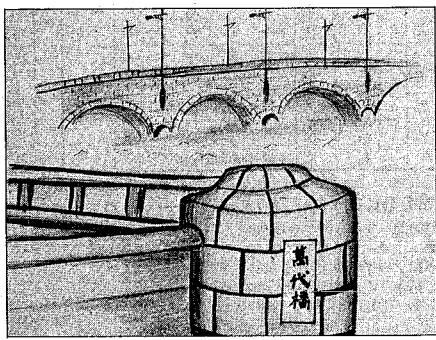
前：入船町線、郷土資料館前下車
開館時間：午前九時～午後四時(四月三十日を含む毎月曜日を除く)
入館料：四十円(中学生以下は二十円)

休日の5月3日 普通ごみを収集

(ただし、火・木・土曜地区)

電話案内

市役所	28-1000
委員会	25-1000
教育課	67-1834
火災の場所を知りたいとき	24-1111
東保健センター	43-5311
石山地区保健センター	86-4450
鳥屋野地区保健センター	85-2373
北地区保健センター	59-7332
西保健センター	66-5171
西地区保健センター	62-3405
坂井輪地区保健センター	60-3255



私の散歩道 万代橋

八千八川と橋、そして柳は新潟を語る代名詞として有名である。子供のころ、四百二十間(一別名として八八といは旧万代橋の別名として人々に親しまれていた。やがて時代も移り、せいたくは敵とわかれ出した。町内には、バスバンドが編成され、私も部員として、いく度も入を、また、自分自身も送られた。万感の思いでこの橋を渡った。思ひ出も今、新たなで。そして散策「運命」に促された私を暖かく迎えてくれた万代橋は、昔のままであり、懐しの「山河」でもあった。

小暮政家 實地前五、69歳